

おやべ GIGA スクール 第Ⅱ期 (ver.2)

将来、予測困難な時代をたくましく生きるために必要な「**情報を活用し、自ら学ぶ資質・能力**」を、市内全ての小中学校が連携・協力して育成することを目指しています。

また、**教育現場において、デジタル技術を活用することで、学習の在り方や指導方法、教員の校務等、学校教育のあらゆる面において変革を行うこと【教育DX（デジタルトランスフォーメーション）】**の実現が求められており、令和7年度における2年目については、さらに日常的な活用を推進していきます。

■ 実現に向けた2ステップ

構想を実現するために、**2つのステップ**で進めていきます。**第Ⅱ期2年目**の令和7年度は、「**主体的な学びを充実させる**」ことを目標に、様々な場面でICT活用に取り組んでいきます。また、令和7年10月からの新しい学習用タブレット端末の利用開始に伴い、タブレット端末を有効に活用した授業づくりを目指します。



■ 9年間の体系的な指導

小中学校9年間を通して、児童生徒に**情報活用能力**が身に付くように、『**おやべICTキャリアパスポート**』（チェックリスト）を令和3年度に構築しました。児童生徒が、年2回自己評価します。その結果を分析し、児童生徒のデジタルスキルを教師が把握して、今後の指導に生かします。

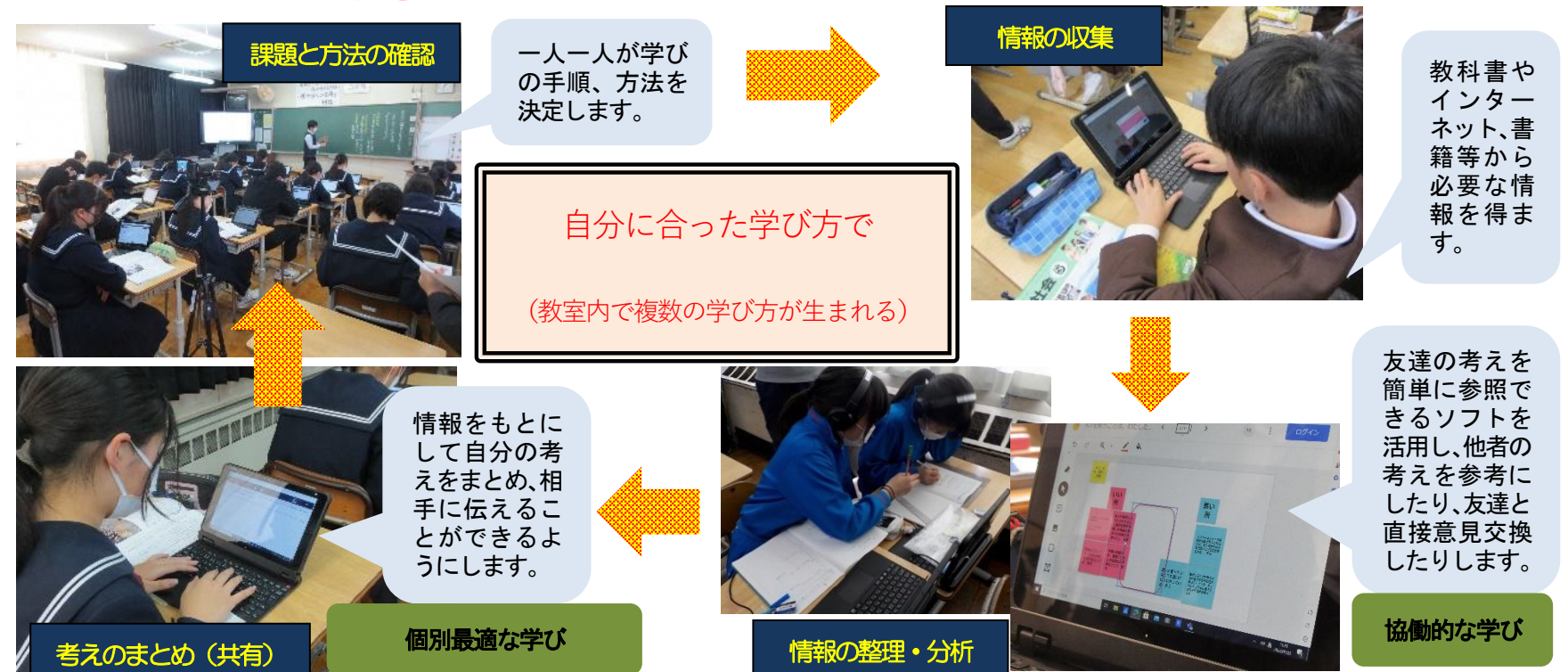
また、各学校で実践が進むように、有効な指導・支援を共有します。

令和5年度1学期 おやべICTキャリアパスポート 小学校中学年 分析		
1 おおむねできていると考えられる項目		
No	質問項目	点数
25	自分や他の人の個人じょうほう（名前・電話番号・住所、ID・パスワードなど）を人に教えないようにしている。	3.82
14	こじんじょうほうやID（ユーザー名）、パスワードが大切であることを知っている。	3.81
2 これから改善の余地があると考えられる項目		
No	質問項目	点数
3	エクセルを使って、表を作ることができる。	1.93
17	調べたことを同じしゅいのやなかまに分け、表やグラフなどにせいりすることができる。	3.10

あてはまる：4
少しあてはまる：3
あまりあてはまらない：2
あてはまらない：1

■ クラウドを活用した「複線型の授業」の実践

全ての子供たちの可能性を引き出す「**個別最適な学び**」と「**協働的な学び**」の一体的な充実を図ります。従来の教師主導で一斉授業を行う「**単線型の授業**」から、児童生徒一人一人が学習目標と活動を決め、責任をもって学習に取り組む「**複線型の授業**」への転換を図り「**主体的・対話的で深い学び**」を実現します。



ICT支援員が、ICTを効果的に活用した授業に向けて先生にアドバイスをしたり、授業の準備や補助をしたりして、学習をサポートします。



■ 情報モラル指導の推進

タブレット端末は学校だけでなく、**家庭での学習**にも、積極的に活用していきます。そのために学校では、タブレット端末の**正しい使い方**や**個人情報の取り扱い及び健康面（視力・睡眠等）にも配慮**して、保護者の理解と協力の下、全ての学年で指導を行います。

